

AI(人工知能)システムを活用した「事前与信モデル」を導入

静岡銀行（頭取 中西勝則）では、株式会社三菱総合研究所（代表取締役社長 大森京太）のAI（人工知能）システムを活用した「事前与信モデル」を導入しますので、その概要をご案内します。

1. 導入日 2月1日（月）

2. 導入の目的等

- (1) 「事前与信モデル」は、株式会社三菱総合研究所の「AI（人工知能）技術」を活用し、お客さまの年齢・性別などの属性情報、入出金明細などの取引情報から、お客さま一人ひとりのローン商品のニーズとリスクを数値化して「融資可能見込額」の算出を行います。
- (2) パソコン、スマートフォン、ATMなど多様なチャネルを通じて、お客さまに「融資可能見込額」をご案内することで、ローン利用に関する利便性の向上を図り、安心感をもっていただくことを目的に「事前与信モデル」を導入します。
- (3) 今回の取り組みにより、静岡銀行では、従来、ローン商品は「お客さまが申し込むもの」から「お客さまのタイミングに合わせてご利用いただくもの」に向けてサービスの変革をめざします。

3. サービスの概要

- (1) 対象商品
 - 住宅ローン、教育ローン、マイカーローンなど各種ローン商品から順次導入します。
 - また、今後、投資信託や保険などの資産運用商品にも応用していく予定です。
- (2) サービスの提供方法
 - 店頭やDMをはじめ、パソコン、スマートフォン、ATMなどのチャネルを通じて、サービスの周知を図ります。